



撮影：島崎ろでいー

今日まで長年にわたり彫刻家金城実を支えて頂きありがとうございます。

大阪の被差別部落で住民との共同制作で生まれ長年大阪市旧住吉解放会館に設置され、現在沖縄に移送しておりました「解放へのオガリ像」を、ようやく像の制作者・金城実アトリエの屋外スペースに設置することになりました。この工事に合わせてアトリエ全体の作品の修復・整備・展示と、加えて全国に設置されている数々の作品の紹介コーナーなど屋内外のアトリエの全面的な改装を行い、「解放への館」（仮称）として再出発することと致しました。

金城実さんは沖縄の力強い「漁夫マカリー像」や「残波大獅子」をはじめ、沖縄戦の実相を伝える「戦争と人間」、朝鮮人軍夫追悼の「恨の碑」、強制集団死の子ビチリガマには「世代を結ぶ平和の像」、沖縄の多くの闘士の胸像など沖縄の歴史を刻んできました。また大阪に在住した時には被差別部落や在日朝鮮人など差別に抗って立ち上がる数々の彫刻を制作してきましたし、水俣の乙女塚に「海の母子像」こと「瀕死の子を抱く女」、兵庫県光明寺「親鸞像」、長崎原爆記念館入り口のレリーフ「長崎平和の母子像」など全国各地に様々なモニュメントが建立されています。また、フランスや韓国、アルゼンチンにも展示また建立されています。

この度「解放へのオガリ像」本体設置は6月末を予定し、付帯工事も合わせ今秋には完成させ、同時並行でアトリエ全体の整備を行ってまいります。リニューアルされる金城実アトリエが、沖縄をはじめとする闘いの歴史に触れ反差別と解放への歩みの学びの場として、また交流の場として再スタートできますよう、皆様方のご協力を心よりお願いする次第です。

「解放へのオガリ像」設置工事及び「金城実アトリエ」整備工事 \*寄付のお願い\*

募金目標：1100万円（締切 2024年末）

振込先：郵便振込 00990-1-82466 金城実事務局

予定：「解放へのオガリ像」設置完成 2024年秋 お披露目会予定

アトリエ整備工事 2024年秋まで第一期工事 2025年完成

連絡先：〒567-0044 大阪府茨木市穂積台 9-104 辻田ゆき子気付 金城実を支える会

呼びかけ人・団体（順不同）

- 山内徳信（元読谷村長・元参議院議員）
- 石川元平（元沖縄県教組委員長）
- 石原昌家（沖縄国際大学名誉教授）
- 我部政男（山梨学院大学名誉教授）
- 津嘉山正種（俳優）
- 洪玗仲（沖縄大学教授）
- 安里和晃（京都大学大学院准教授）
- 海勢頭豊（音楽家）
- 三上智恵（映画監督）
- 名嘉幸照（福島県・会社役員）
- 新垣洋子（書道家）
- 大浜聡（元NHKデレクター）
- 知花昌一（「恨之碑」共同代表）
- 与那覇則男（チビチリガマ遺族会会長・読谷村議）
- 比嘉正春（小林流空手妙武館範志）
- 親川譲次（浜比嘉島 一級建築士）
- 玉那覇清勇（浜比嘉島 前比嘉区長）
- 前門武三（浜比嘉島 前会社役員）
- 宇多滋樹（浜比嘉島在住 小説家）

- 西島藤彦（部落解放同盟中央本部中央執行委員長）
- 友永健吾（部落解放同盟大阪府連合会住吉支部 支部長）
- 友永健三（公益財団法人住吉隣保事業推進協会 理事長）
- 木本久枝（住吉輪読会学習者）
- 河嶋利彦（部落解放同盟大阪府連合会浅香支部 支部長）
- 部落解放同盟大阪府連合会松原支部
- 太田恭治（大阪市人権・同和教育研究会）
- 高松みほこ（福岡県人権問題協議会）

- 五光順正（真宗大谷派兵庫県光明寺住職）
- 長谷暢（真宗大谷派沖縄開教本部本部長）
- 菅原龍憲（東西本願寺非戦平和と共同行動 共同代表）
- 山内小夜子（琉球遺骨返還訴訟全国連絡会事務局長）
- 菱木政晴（真宗大谷派僧侶 宗教学者）
- 青柳林（真宗大谷派大阪市速成寺住職）
- 野田尚道（曹洞宗僧侶・ハンセン病市民学会会員）

- 鎌田慧（評論家）
- 高橋舞（文京学院大准教授）
- 下條隆雄（長野県・医師）
- 砂田エミ子（水俣乙女塚）
- 趙博（音楽家）
- 丹羽雅雄（弁護士 琉球遺骨返還訴訟弁護団長）
- 外間三枝子（沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック）
- 崎浜盛喜（奈良—沖縄連帯委員会 代表）
- 堀義明（元草津市議）
- 島袋マカト陽子（東京琉球館）
- 太田武二（命どう宝ネットワーク）
- 川瀬俊治（水平社宣言の琉球語訳を披露する会 事務局長）
- 金城文人（大阪府・会社役員）
- 服部良一（金城実を支える会代表・元衆議院議員）



オガリ像設置予想図



金城実アトリエ→

沖縄県中頭郡  
読谷村儀間  
121-1



撮影：豊里友行